

再発防止に関するアンケート集計結果

1. 基本情報

	加入施設数	送付数		回答数	
		件数	%	件数	%
病院	1,206	300	24.9%	149	49.7%
診療所	1,671	300	18.0%	152	50.7%
助産所	442	442	100%	230	52.0%
合計	3,319	1,042	31.4%	531	51.0%

2. 集計結果

※無回答があるため、各回答の合計が回答数と一致しないものがある。

問	設問	選択肢	病院		診療所		助産所		総数 (参考)	
			件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
			問1	「再発防止に関する報告書」やA4版チラシである「妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに?」、「再発防止委員会からの提言」をご覧になりましたか。 (複数回答可)	1. 「第1回 再発防止に関する報告書」を読んだ	109	73.2	126	82.9	207
2. 「第2回 再発防止に関する報告書」を読んだ	111	74.5	127		83.6	207	90.0	445	83.8	
3. 「妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに?」を読んだ	103	69.1	123		80.9	218	94.8	444	83.6	
4. 「再発防止委員会からの提言」を読んだ	101	67.8	112		73.7	200	87.0	413	77.8	
5. いずれも読んでいない	14	9.4	8		5.3	1	0.4	23	4.3	
問2	「再発防止に関する報告書」や「妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに?」、「再発防止委員会からの提言」が産科医療補償制度のホームページに掲載されていることはご存知ですか。	1. 知っており、見たことがある	48	32.2	34	22.4	68	29.6	150	28.2
2. 知っているが、見たことはない		42	28.2	58	38.2	99	43.0	199	37.5	
3. 知らなかった		59	39.6	60	39.5	63	27.4	182	34.3	
問3	「再発防止に関する報告書」をどのように周知・活用していますか。 (複数回答可)	1. 院内で閲覧した	48	32.2	54	35.5	90	39.1	192	36.2
2. スタッフが閲覧できる場所に置いている		47	31.5	44	28.9	92	40.0	183	34.5	
3. 日々の診療等の確認に活用している		25	16.8	45	29.6	66	28.7	136	25.6	
4. 研修会・勉強会等で周知・活用している		29	19.5	20	13.2	52	22.6	101	19.0	
5. 活用していない		28	18.8	21	13.8	11	4.8	60	11.3	
6. 今後活用する予定である		18	12.1	20	13.2	17	7.4	55	10.4	
7. その他		8	5.4	3	2.0	19	8.3	30	5.6	

「7. その他」の主な内容

<回答者本人のみ活用した>

○一人の助産所なので自身で活用した。

<関係者に周知した>

○連携医療機関の希望するスタッフへ貸し出している。

<妊産婦に周知した>

○妊婦が常に閲覧できる場所に設置し説明している。

○保健指導時に使用している。

○母親学級で説明している。

問	設問	選択肢	病院						診療所		助産所		総数 (参考)	
			病院		診療所		助産所		診療所		助産所		総数	
			件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
問4	「再発防止に関する報告書」は役に立っていますか。	1. 役に立っている	48	32.2	55	36.2	132	57.4	235	44.3				
		2. どちらかという役に立っている	50	33.6	47	30.9	55	23.9	152	28.6				
		3. どちらとも言えない	33	22.1	35	23.0	29	12.6	97	18.3				
		4. どちらかという役に立っていない	4	2.7	5	3.3	7	3.0	16	3.0				
		5. 役に立っていない	13	8.7	6	3.9	2	0.9	21	4.0				
問5	問4で「1. 役に立っている」または「2. どちらかという役に立っている」とご回答された理由(複数回答可)	1. 脳性麻痺発症の原因や再発防止に関する新たな知見や情報が得られるから	53	54.1	63	61.8	117	62.6	233	60.2				
		2. 実際の事例を基にした報告書であり提言内容に説得力があるから	76	77.6	76	74.5	135	72.2	287	74.2				
		3. 日々の診療等の確認に活用できるから	48	49.0	67	65.7	96	51.3	211	54.5				
		4. 自施設での研修会・勉強会等に活用できるから	28	28.6	47	46.1	64	34.2	139	35.9				
		5. 再発防止や産科医療の質の向上につながると思うから	54	55.1	53	52.0	132	70.6	239	61.8				
		6. その他	3	3.1	1	1.0	5	2.7	9	2.3				

「6. その他」の主な内容

<自身の知識の向上に役立っている>

○助産所なので提携する医療機関へ連携するタイミングを決断するために有用である。

<他の医療従事者への普及・啓発に役立っている>

○様々なレベルの医療者に有用である。

○外部の研修会で活用している。

<妊産婦への啓発に役立っている>

○妊婦教室での説明に有用である。

○母親学級での話がふくらむ。

問6	問4で「4. どちらかという役に立っていない」または「5. 役に立っていない」とご回答された理由(複数回答可)	1. 脳性麻痺発症の原因や再発防止に関する新たな知見や情報が得られないから	4	23.5	4	36.4	3	33.3	11	29.7
		2. 提言内容に納得できないから	0	0.0	2	18.2	1	11.1	3	8.1
		3. すでに同様の研修会・勉強会等を行っているから	1	5.9	4	36.4	1	11.1	6	16.2
		4. 日々の診療等の確認に活用できないから	2	11.8	2	18.2	2	22.2	6	16.2
		5. 報告書の構成や内容が分かりにくいから	5	29.4	1	9.1	1	11.1	7	18.9
		6. 再発防止や産科医療の質の向上につながると思わないから	1	5.9	4	36.4	3	33.3	8	21.6
		7. その他	5	29.4	2	18.2	4	44.4	11	29.7

「7. その他」の主な内容

○少人数の正常産だけ扱っているので、参考程度にしたい。

問	設問	選択肢	病院		診療所		助産所		総数 (参考)	
			件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
			問7	「再発防止に関する報告書」に記載されている「産科医療関係者に対する提言」に取り組みましたか。	1. すでにほとんど取り組んでいる	49	32.9	32	21.1	83
		2. すでに一部取り組んでいる	47	31.5	68	44.7	88	38.3	203	38.2
		3. まだ取り組んでいないが、これから取り組む予定である	37	24.8	37	24.3	44	19.1	118	22.2
		4. 取り組む予定はない	6	4.0	6	3.9	2	0.9	14	2.6
問8	平成24年12月に「第1回 再発防止に関する報告書」と「第2回 再発防止に関する報告書」の巻末に記載されている「再発防止委員会からの提言」を改めて送付しました。再発防止委員会では年1回の報告書の公表に加え、提言内容の振り返りのために、報告書の公表から半年後を目処に「再発防止委員会からの提言」を改めて送付することとしております。今後も同様に送付することについてどのように思われますか。	1. 良いと思う	98	65.8	98	64.5	165	71.7	361	68.0
		2. どちらかというと思う	29	19.5	31	20.4	33	14.3	93	17.5
		3. どちらとも言えない	15	10.1	14	9.2	22	9.6	51	9.6
		4. どちらかというと思う	1	0.7	0	0.0	2	0.9	3	0.6
		5. 良いと思わない	2	1.3	2	1.3	3	1.3	7	1.3
問9	平成24年12月に「妊産婦の皆様へ常位胎盤早期剥離ってなに？」のA4版チラシを送付しましたが、どのように活用されましたか。 (複数回答可)	1. 妊産婦への保健指導の際に活用している	29	19.5	37	24.3	128	55.7	194	36.5
		2. 待合室などに置いている	62	41.6	44	28.9	93	40.4	199	37.5
		3. 今後活用する予定である	33	22.1	30	19.7	38	16.5	101	19.0
		4. 活用していない	34	22.8	41	27.0	25	10.9	100	18.8
		5. その他	6	4.0	8	5.3	9	3.9	23	4.3

「5. その他」の主な内容

- 診察室に掲示している。
- スタッフの勉強会で使用している。
- 自分が時々読み返し、忘れないようにしている。

問10	問9で「4. 活用していない」とご回答された理由 (複数回答可)	1. 記載の内容についてはすでに院内で保健指導を行っているから	18	52.9	14	34.1	18	72.0	50	50.0
		2. 記載の内容が妊産婦を不安にさせると思うから	9	26.5	22	53.7	13	52.0	44	44.0
		3. その他	10	29.4	6	14.6	4	16.0	20	20.0

「3. その他」の主な内容

- 元々リスクのある妊婦には必ず説明している。
- 陣痛や少量の出血は正常の妊婦の大半が妊娠中に経験するため役立たない。

問11	平成24年12月に「妊産婦の皆様へ常位胎盤早期剥離ってなに？」のA3版ポスターを送付しましたが、どのように活用されましたか。 (複数回答可)	1. 妊産婦の見えるところ(待合室など)に掲示している	57	38.3	45	29.6	82	35.7	184	34.7
		2. 今後掲示する予定である	29	19.5	26	17.1	29	12.6	84	15.8
		3. 掲示していない	55	36.9	70	46.1	91	39.6	216	40.7
		4. その他	2	1.3	3	2.0	16	7.0	21	4.0

「4. その他」の主な内容

- 掲示だけではなく、診察時に丁寧に話している。
- 産科医療補償制度の説明時に話をしている。
- 母親学級で活用している。

問	設問	選択肢	病院						総数 (参考)	
			病院		診療所		助産所			
			件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
問12	問11で「3. 掲示していない」とご回答された理由(複数回答可)	1. 記載の内容についてはすでに院内で保健指導を行っているから	21	38.2	30	42.9	40	44.0	91	42.1
		2. 記載の内容が妊産婦を不安にさせると思うから	14	25.5	34	48.6	34	37.4	82	38.0
		3. 掲示するスペースがないから	19	34.5	24	34.3	36	39.6	79	36.6
		4. その他	12	21.8	9	12.9	16	17.6	37	17.1
「4. その他」の主な内容										
<p>○健診を受けていれば事前に診断できるかのような誤解を与える可能性がある。</p> <p>○早期剥離以外にも注意すべき疾患は多々あり、これだけをポスターにして啓発する理由がない。</p> <p>○胎盤早期剥離を疑う程の出血や腹痛があれば、受診中の医療機関に必ず問い合わせるはずである。</p> <p>○A3版ポスターは大きいのでA4版チラシを使用している。</p>										
問13	これまでに取り上げた内容・テーマで特に関心をもったものはどれですか。(複数回答可)	1. 数量的・疫学的分析の集計表(第1・2回報告書)	40	26.8	39	25.7	100	43.5	179	33.7
		2. 脳性麻痺発症の主たる原因(第2回報告書)	85	57.0	85	55.9	155	67.4	325	61.2
		3. 分娩中の胎児心拍数聴取について(第1回報告書)	80	53.7	82	53.9	173	75.2	335	63.1
		4. 新生児蘇生について(第1回報告書)	75	50.3	86	56.6	158	68.7	319	60.1
		5. 子宮収縮薬について(第1回報告書)	75	50.3	67	44.1	92	40.0	234	44.1
		6. 臍帯脱出について(第1回報告書)	66	44.3	64	42.1	123	53.5	253	47.6
		7. 吸引分娩について(第2回報告書)	71	47.7	70	46.1	77	33.5	218	41.1
		8. 常位胎盤早期剥離の保健指導について(第2回報告書)	71	47.7	63	41.4	159	69.1	293	55.2
		9. 診療録等の記載について(第2回報告書)	53	35.6	53	34.9	125	54.3	231	43.5
		10. 特に関心をもった内容・テーマはない	17	11.4	9	5.9	2	0.9	28	5.3
問14	今後、「再発防止に関する報告書」等で取り上げて欲しいテーマについてご記入ください。(記入ありの件数)	23	15.4	18	11.8	44	19.1	85	16.0	
<p>主な内容</p> <p>羊水塞栓について(5件) 早期母子接触について(4件) 感染について(4件) 産科出血について(4件) 新生児管理について(4件) 妊娠高血圧症候群について(4件) TOLAC(帝王切開既往妊婦の経膈分娩)について(3件) 吸引・鉗子分娩、クリステル胎児圧出法について(3件) 子宮収縮薬について(3件) 常位胎盤早期剥離について(3件) 妊産婦への保健指導について(3件)</p> <p>人員配置について(2件) 胎児心拍数モニターについて(2件) 医療介入について(2件) 休日・夜間の診療体制について(2件) これまでに取り上げたテーマの継続的な分析について(2件) 子宮破裂について(2件) 人工破膜について(2件) 分娩誘発・促進について(2件) 母児間輸血症候群について(2件) 無痛分娩について(2件) 臍帯関連について(2件)</p>										
問15	「再発防止に関する報告書」の送付部数についてお伺いします。報告書は各分娩機関に1冊ずつ送付しておりますが、十分でしょうか。	1. 十分である	67	45.0	102	67.1	212	92.2	381	71.8
		2. 足りない(※次頁参照)	76	51.0	45	29.6	14	6.1	135	25.4

問	設問	選択肢	病院						総数 (参考)	
			病院		診療所		助産所		件数	%
			件数	%	件数	%	件数	%		
問16	その他、「再発防止に関する報告書」や「妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに？」、「再発防止委員会からの提言」についてご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください。 (記入ありの件数)		17	11.4	19	12.5	56	24.3	92	17.3
<p>主な内容</p> <p><報告書や再発防止の取組を評価する意見(25件)> ○助産学生の教育でも活用している。 ○事例は教科書以外目にする機会がなかったので、大いに役に立っている。 ○ポスターは常に妊産婦の目に触れ、それを見ながら説明するので説得力がある。 ○日々の仕事の中で安全管理の点を再確認・再認識するためにも大変有用である。</p> <p><報告書や再発防止の取組の改善を求める意見(18件)> ○不用意に何でも掲示して不安を与えるべきではない。 ○胎盤早期剥離や臍帯脱出は数十年前から周産期医療の主要課題であり、産科医療補償制度によって初めて注目されたかのような考えは、正しい周産期医療の歩みをゆがめる恐れがある。 ○ポスターや妊産婦向けのチラシは、もう少し簡潔で平易な表現で作成して欲しい。 ○恐怖心を与えない保健指導のあり方についてのパンフレットやチラシを作成して欲しい。 ○リスクのない妊産婦でも起こるのは生活習慣が関係しているのではないか。その点も分析するとより良い指導ができる。</p> <p><その他(49件)> ○脳性麻痺や早期剥離をなくす努力は必要だが、今の医療水準では限界があることを一般の人にも周知すべきだと思う。 ○もっと一般の方が関心を持って産科医療をみつめて欲しいので、情報を広く世間に周知して欲しい。</p>										

問15 報告書の必要部数

	病院		診療所		助産所	
	件数	%	件数	%	件数	%
十分である (1冊)	67	45.0%	102	67.1%	212	92.2%
2冊	15	10.1%	19	12.5%	10	4.3%
3冊	35	23.5%	19	12.5%	3	1.3%
4冊	4	2.7%	1	0.7%	0	0.0%
5冊	15	10.1%	4	2.6%	1	0.4%
6冊	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7冊	2	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
8冊	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9冊	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
10冊	2	1.3%	1	0.7%	0	0.0%
15冊	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%